



# 夕陽が美しい キリシタンの里

## 遠藤周作が 魅せられた町

美しい大海原の傍らで  
繰り広げられた、深い信仰と  
愛に満ちたドラマを旅してください。

移動形態	所要時間	距離	コースの傾斜・地形
車 歩き	2時間	約0.9km	アップダウン

1 黒崎永田湿地自然公園	3分	↑
2 黒崎教会	5分	↑
3 サン・ジワン 枯松神社	8分	↑
4 外海歴史民俗資料館	すく	↑
5 沈黙の碑	5分	↑
6 ド・ロ神父記念館	すく	↑
7 旧出津救助院	5分	↑
8 出津教会	3分	↑
9 ド・ロ神父の墓	3分	↑
10 遠藤周作文学館	すく	↑
11 道の駅 夕陽が丘そとめ	すく	↑

「所要時間」「距離」は「長崎通さるく」～ のデータです。



### 8 出津教会

明治15年(1882)ド・ロ神父の設計施工で建てられた教会。台風の被害を避けるための低く堅牢な造りは、海に面したこの地域の土地柄を表すとともに、地域の特性にあわせた知恵を与える神父の人柄も物語っています。



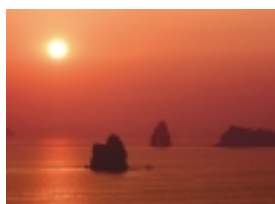
### 10 遠藤周作文学館

外海を舞台にした遠藤周作氏の代表作『沈黙』には、キリシタン弾圧の渦中に置ける神と信仰の意義が描かれていますが、この文学館には、そんな敬虔なカトリック信者としての彼の側面が窺える3万点ほどの展示物が展示しております。

### ド・ロ神父遺跡 6 ド・ロ神父記念館 7 旧出津救助院



明治12年(1879)外海地方の主任司祭として赴任したフランス人宣教師・ド・ロ神父は、布教はもちろん、困窮を極めた暮らしを続ける人々を魂と肉体の両面から救うため、農漁両面に力を注がれました。ド・ロ神父が設計した、いわし網工場跡の建物が現在のド・ロ神父記念館となり、『ド・ロ版画』や神父愛用のオルガンなどゆかりの品が展示されています。また、旧出津救助院では、織物やマカロニ・そうめん製造などの技術を教えられました。



### 11 道の駅 夕陽が丘そとめ

角力灘の夕日は外海の魅力の一つ。晴れた日には五島列島まで見渡せる絶景が、刻々と赤く染まっていく様子は何ともロマンチック。道の駅には、この自然が映し出す壮大な光景を一目見ようと、多くの人が集まります。

#### お問い合わせ先

出津(しつ)ド・ロさま麵事業部  
長崎市西出津町2528 1 TEL.0959-25-1358



### 「ド・ロさまそうめん」

外海に赴任したド・ロ神父が、村人の貧しさを救うため、そうめんづくりを伝え、できたド・ロさまそうめん。落花生オイルを引き油に、昔ながらの手延べ作業によりコシのあるそうめんです。



#### 旅の案内人



#### さるくガイド

美しい表情を見せる大海原の傍らでは、昔から深い信仰と愛に満ちたドラマが繰り広げられ、今もその面影が見え隠れしているのです。

広げられ、今もその面影が見え隠れしているのです。

長崎通さるく(4-9)について

旧まちづくり記念館



参加料 お一人様 500円(中学生以上)

長崎国際観光コンベンション協会 さるく受付  
TEL.095-811-0369  
HP <http://www.saruku.info/>  
携帯版 <http://order.saruku.info/yoyaku/>